



いずみ野

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izuminet>

令和4年 11月30日



いずみのくん (子ども考案)

学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

「生きてはたらく知」を育む

～見て 聴いて 考えて行動する子～

校長 齋藤 敦子

12月を迎え、厚手の上着を羽織ってくる子どもたちが多くなってきました。中には、半袖で元気いっぱい挨拶をする子もいて、その笑顔に心とほほめします。10月29日(土)には日本晴れの中、いずみ野小学校の運動会を実施することができました。今年度も感染対策を施しながらではございますが、これまでの経験値を生かした種目で、子どもたちは見て聴いて考えて行動し、これまでの練習の成果を発揮することができました。保護者の皆様、地域の皆様、阿久和小学校の皆様には人数制限や消毒等にご理解とご協力、そして、温かい拍手をいただきありがとうございました。

運動会という大きな行事や教科学習において、「生きてはたらく知」として確実に習得しなければならないものがあります。反復練習には粘り強さも必要ですが、子どもたちができるだけ楽しく練習し、自分の目標や目的をもって意欲的に取り組めるようにする工夫も必要です。何回も練習してできるようになったとか、分かるようになったという「成就感や達成感」を得られるようにし、人から褒めてもらえた、認めてもらえたという「嬉しさを実感」することで自己有用感をもてるようになっていきます。これらの経験を積み重ねることで自信につながりもっと高い目標に向かってチャレンジしようという意欲が育まれていきます。このようなことから、学校・家庭・地域で育てられているいずみ野小学校の子どもたちは本当に幸せです。学校でもご家庭でも繰り返し学習する習慣を身に付けることを大切にし、さらに子どもたちの「生きてはたらく知」を育てていけたらと思います。

さて、今年はあと1か月で終わります。後期はお天気に恵まれ、各学年の行事が順調に実施され、子どもたちが最も輝き伸びていくことができる時期と言えるでしょう。各教室では12月10日(土)に行われる『収穫祭』に向けて、農業生産活動でお世話になった方々への感謝の気持ちを伝え、特別活動・生活科・総合的な学習の時間のカリキュラムに沿った学習活動のまとめとして、低学年(いも作り)と高学年(米作り)に分かれて、各学年で取り組んでいます。



なかよしタイム：たてわりグループ
(5年生は初めて計画を立てました)



収穫祭(12/10)スローガン



1年生：皆だまってお掃除、すごい！
教室はぴかぴかです

令和4年もあと1か月で終わります。12月は人権尊重推進強化月間、改めて子どもと教職員の間で、相手の『思い』を受け止めることを大切にしていきたいと思います。どうぞ、ご家庭のコミュニケーションにおいても、相手を考えた言葉や行動について、話題にしていだけましたらありがたいです。また、毎日の健康観察や感染対策は継続していただき、お子さんやご家族の方が体調不良の場合は登校を控えていただきますよう、ご協力をお願いします。